

令和5年度 家庭基礎シラバス (令和5年度入学生・新課程)

科目名	単位数	対象学科・学年	必修・選択
家庭基礎	2	機械科 2年 電気科 1年 建築科 2年	必修

学習目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のおり育成することを目指す。

学習内容

第1章 これからの生き方と家族

第2章 次世代をはぐくむ

第3章 充実した生涯へ

第4章 とともに生きる

第5章 食生活をつくる

第6章 衣生活をつくる

第7章 住生活をつくる

第8章 経済生活をつくる

ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動

学習評価

知識・技術	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
主体的に取り組む態度	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

評価について

- ・観点別評価の評価区分は、3段階 ABC とする。
- ・定期考査の成績、ワークシート、課題の提出状況・提出内容・実習への参加態度、活動状況などで評価する。